



耐震工事が未だの役場庁舎

島本町で声を上げ町村長会として国に要望へ  
少人数学級は以前から町村長会で国・府に繰り返し要望が出されてきました。「昨年度には、島本町の提案で支援学級在籍児童・生徒を含めた人数を基礎とした編成とするよう、国に強く働きかけることを要望に追加した」と答弁がありました。国による定数改善、他の都道府県で努力し実行している「少人数、35人以下学級」を現場の声を集めながら、一日も早い実現を求めていきます。

日本共産党がみなさんにお届けします

# 島本民報

2016年7月24日号 (通巻 第1397号)  
発行：日本共産党島本町委員会  
TEL・FAX 962-4003

【連絡先】

かわの恵子 島本町水無瀬2-3-3-506  
☎ 962-1708  
メール：k3kawano@yahoo.co.jp  
佐藤かずこ 島本町若山台1-2-48  
☎ 962-6103  
メール：satokiki0815@yahoo.co.jp

保育士処遇改善・40人以下学級の実施・地震対策など、6月議会での一般質問の要旨を紹介します。



## 町独自の保育士処遇改善策「早期に方向性を示す」と答弁!

かわの恵子の一般質問  
保育士不足で待機児童増加  
保育士処遇改善の緊急対策を求める

保育士処遇改善の緊急対策を

かわの質問・保育士処遇改善について、町の答弁では、他市町村の先例を検討するという事であった。他市町村の事例など、どこまで調査・検討したのか  
町答弁・他市町村の修学資金貸付、宿舍借上、給与の上乗せ補助、生活資金援助などについて、調査・研究した。課題整理をしたうえで、国で検討されている処遇改善の方策にも注視しつつ、本町の独自策について早期に方向性を示したい。

必要予算は1200万円!年度内に複数担当の配置を!

定数40人を上回る学級・授業の早期改善を求める  
算数や国語以外の授業や、給食、運動会の練習などは



直す、などしっかりと精査すれば、財源はあります。  
高槻市の全学年少人数学級の導入効果は大

高槻市では2014年度、小学校全学年で少人数学級導入をしています。前年度に比べ、暴力事案発生件数が42%減少しています。また「教員が一人ひとりの子どもと丁寧にかかわることができるようになって、保健室への来室が二千近く減少した。児童の心の安定につながっている」という検証が市議会ですでに紹介した。

## 佐藤かずこの一般質問 (質問と答弁の要旨) 地震の想定・震災時の対応を問う

役場庁舎被災のときはふれあいセンターが代替施設に

問 町域の活断層の状況はどうなっているのか

答 国土地理院の「都市圏活断層図」でも、町域には地形的証拠から位置が特定できる活断層がある。そのほか、地形的な特徴により活断層の存在が推定されている。

問 最大震度(6弱)時の被災想定は行っているのか

答 有馬高槻構造線を震源とする地震でマグニチュード7.6、震度は最大で6強となっている。南海トラフ地震による最大震度は6弱を想定している。

問 被災時の行政機能の確保は万全か

答 庁舎は耐震化を行っていないので、震度5弱以上の地震が発生した場合は本庁舎を使用できなくなることもある。その場合はふれあいセン

ターで、代替を行うことを想定している。各種データについても、ふれあいセンターにバックアップを持つようになっている。

問 弱者に優しい避難所の確保を

答 通常の避難所では対応の難しい、配慮のいる避難者の場合は、福祉部局とも連携し、ふれあいセンターの貸館対象の部屋なども、最大限活用しながら対応したい。福祉的ケアの必要な方に対しては、福祉避難所の利用も含め対応していく。

問 耐震補助制度の町民への周知を

答 昭和五十六年五月三十一日以前に建築された木造・非木造建築物のうち一定の条件を満たすものの所有者に、耐震診断費用の一部を補助。改修

工事に対する補助制度は、耐震評点が1.0未満と診断された木造住宅に対して、耐震評点を0.7以上に引き上げる工事に対して補助している。(詳しくは役場都市創造部都市計画課にお問い合わせください)

このほか避難所の運営について、きめ細かな対応を求めました。また、災害が起こった後の町の生活の左右することから、防災計画の内容等、町の取り組みを住民に知らせることを求めました。

